

平田地域会議概要

1 議長：前川 輝夫
 副議長：箱石 忠男
 構成委員：26名（オブザーバー1名含む）

2 地域概要：人口 3,587名（令和元年12月末現在）
 町内会数 5団体

世帯数	平田地域会議内 人口		
	計	男	女
1,630世帯	3,587人	1,747人	1,840人

行政区別人口（市民課調べ）

0～14歳			15～64歳			65歳以上		
計	男	女	計	男	女	計	男	女
385人	194人	191人	2,038人	1,050人	988人	1,164人	503人	661人

管内別3区分人口（市民課調べ） 高齢化率32.5%

1	平田町内会
2	上平田町内会
3	上平田ニュータウン町内会
4	尾崎白浜町内会
5	佐須町内会

3 会の目的

より良いまちづくりのため、市民参加の理念を基に、地域と行政が一体となって地域の問題を考え、解決策を見出し、自ら実践すること、そして地域住民の意見要望を行政施策に反映させること、さらに対象に対する理解を深めることを目的とする。

4 事業内容

（1）地域課題の解決・要望

地域課題の解決に向け、各地区の懸案事項及び継続要望事項を精査・調整して市等へ要望する。なお、自ら解決できるものは事業化して実施する。

令和元年度における平田地域会議としては、継続16件を含む21件を市等へ要望し、3件について実施する旨の回答があった。

しかし、これは台風19号前の回答であったため、実施調整又は実施困難と回答のあった尾崎白浜、佐須地区の要望箇所については、台風被害を受けた箇所であることから、災害対応として実施していくこととなった。

実施困難と回答のあった平田こども園から市道平田14号線に進行する際のカーブミラー設置については、地域会議予算で一部負担し実施することとした。

(2) 安心安全なまちづくり

春の全国交通安全運動街頭指導に協力した。

また、例年と同様に平田小学校の新入学児童へ交通安全の三角鉛筆を贈呈したほか、安心安全まちづくりコンサート in 平田として開催した岩手県警音楽隊のコンサートでは、参加者へ防犯グッズを配布し、防犯啓発を行った。

(3) 防災・減災への取り組み

台風19号を始めとした大雨等の災害時に、各地域を見回り、避難所等へ必要に応じた支援を行った。

(4) 環境美化活動

釜石湾漁業協同組合平田女性部、白浜浦女性部及び上平田町内会の皆さんにより、春の花植えの実施に協力した。

(5) 子どもたちの未来・希望創造

地域の方々が平田子ども園で使用するお手玉を作成し、贈呈した。

また、平田小学校に協力をいただき、地域に対する子どもたちの夢や希望を作文「わたしたちが描く未来予想図」にして、文集を作り地域内外に発信した。

(6) 三陸鉄道利用促進

平田地区の玄関でもある三陸鉄道平田駅に、おもてなしの意を込めたプランターを設置した。

(7) RWC2019釜石開催のバックアップ

いわて・かまいしラグビー応援団の盛り上げ活動として、かんたん英会話教室を月1回程度開催したほか、外国のお話という事業の中では、釜石で対戦するフィジーとウルグアイを取り上げ、その国の文化等を学んだ。

パーク＆ライドで使用された埋立地（市道平田16号線の歩道部分）におもてなしの意を込めたプランターを設置し、各町内会長の協力により歩道部分の草刈りも実施した。

(8) まちづくり説明会等の開催

復興への取り組みやまちづくりについて、地域の意見を反映させるため、まちづくり協議会等の開催に協力した。

また、地域公共交通（にこにこバス）の利用に係る地区懇談会の開催に協力した。